

平成 30 年度 事業計画書

期間 平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日

平成 30 年度 社会福祉法人魚野福祉会 事業計画書

1. 法人経営の原則の遵守

社会福祉法人魚野福祉会は、法人定款第3条の規定に則り、社会福祉事業の主たる担い手としてふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うため、自主的にその経営基盤の強化を図るとともに、その提供する福祉サービスの質の向上並びに事業経営の透明性の確保を図り、もって地域福祉の推進に努めるものとする。

2. 基本理念

優しさと思いやり

3. 基本方針

- (1) 何が入居者にとって幸せかを考える。
- (2) 地域の福祉に貢献する。
- (3) 経営を無視して理想に走り過ぎないようにする。
- (4) 専門的援助技術の向上を目指し、日々修練に努める。

4. 平成 30 年度重点目標

- (1) 安定的な事業運営
 - 1) 無駄のないサービス利用と安定的な稼働率の確保に努める。
 - 2) 人材の確保に努める。
 - 3) 情報等を開示し、透明な施設運営に努める。
 - 4) 施設設備の保守、点検に努める。
- (2) 高品質なサービスの提供
 - 1) 内部評価、委員会及び係等の活動を行い、提供しているサービス内容の見直しや改善を行いサービスの質の向上を目指す。
 - 2) 内部・外部研修で学んだことをサービス提供に活かす。
 - 3) 入居者の重度化にともなう医療・看護ニーズや認知症等に適切な対応ができるよう、専門職の連携強化とサービスの仕組みづくり、教育に取り組む。
 - 4) 入居者の状態や状況がわかるような記録を意識し、情報を共有する。
 - 5) どんな苦情も真摯に受け止め、サービスの改善につなげる。
 - 6) システムを有効に活用し、情報を共有する。
 - 7) 本人並びに家族の意向を尊重する。
- (3) 危機管理体制の強化
 - 1) 災害時の地域互助協力体制の構築していく。
 - 2) ひやりはつとを共有しリスクを確認していく。
- (4) 人材育成の強化
 - 1) 共通目標及び自己目標を持たせた職員育成を図る。
 - 2) 老人福祉に関わる職員として、必要となるマナーや知識や技術を役付職員及び一般職員が共に学び、高めていき、全体のスキルの向上を図る。
 - 3) 上司や部下および職種間、事業所内の相互理解を進め、意志の疎通を図る。
- (5) 福祉貢献の強化
 - 1) ボランティア等を受け入れ、地域の福祉に応える。
 - 2) 地域の中で何ができるのか考え、地域のニーズに応える。

5. 会議予定

理事会（5月10月3月）

評議員会（6月3月）

監事監査（5月）

施設運営会議（必要時）

6. 経営する社会福祉事業及び公益事業

(1) 第一種社会福祉事業

特別養護老人ホームうおの園

ケアハウスやまなみ

魚沼市養護老人ホーム南山荘

(2) 第二種社会福祉事業

老人短期入所事業の経営

特別養護老人ホームうおの園

(3) 公益事業

生活管理指導短期宿泊事業

魚沼市養護老人ホーム南山荘

7. 役員及び評議員（平成30年4月1日現在）

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
理事長	本田 建一		評議員	桐生 豊美	
業務執行	大淵 好文	事務局長	評議員	八木 鉄男	
業務執行	角家 一郎	南山荘施設長	評議員	佐藤 隆	
理事	井口 勝士		評議員	関 久一	
理事	山之内 宏		評議員	上村 輝三	
理事	草野 功		評議員	大淵 一郎	
			評議員	酒井 ヨシイ	
監事	星 忠嗣				
監事	渡辺 賢一				

8. 職員配置状況（平成30年4月1日予定）

職種	本部		うおの園		やまなみ		南山荘		計	備考
	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤		
事務局長/施設長	1	0	(1)	0	(1)	0	1	0	2	事務局長/うおの園・やまなみ兼務
医師	0	0	0	(1)	0	(1)	0	(2)	0	嘱託医（ほんだ病院/上村医院）
生活相談員	0	0	3(1)	0	1(1)	0	2	0	6	社会福祉主事6名
看護	5	0	3	2	1	0	1	0	12	看護師9名(出向2名)准看護師3名(出向1名) 医療法人魚野会から出向者3名
機能訓練指導員	0	0	1	1	1	0	0	0	3	作業療法士1名 言語聴覚士1名 准看護師1名
栄養士	0	0	1	0	1	0	1	0	3	管理栄養士3名
介護/支援員	1	0	40(5)	7	4(1)	6	10	3	71	介護福祉士37名 介護34名
介護支援専門員	0	0	(5)	0	(2)	0	0	0	0	(生活相談員2名 介護5名)
総務	3	0	0	5	0	0	1	0	9	
管理運転/庁務員	0	0	2	0	0	0	1	1	4	
調理	0	0	0	0	0	0	5	2	7	調理師3名
計	10	0	50	15	8	6	22	6	117	()内の数字は兼務または嘱託

男性45名 女性72名 平均年齢46歳6か月 平均在職期間7年2か月

平成 30 年度 特別養護老人ホームうおの園 事業計画書

1. 施設が管理する事業

種別	指定番号	有効期限	指定年月日
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) 定員 70 名	1572300273	H34. 3. 31	H16. 4. 1
(介護予防) 短期入所生活介護 (老人短期入所事業) 定員 16 名	1572300158	H34. 3. 31	H16. 4. 1

2. 会議・委員会

- (1) 業務連携会議 (毎月第 3 水曜日 10:00～)
 - ・各種会議委員会の連絡調整。
 - ・職種間の連携の調整。
 - ・業務における問題や意見などの抽出、検討。
- (2) ユニット会議 (毎月 1 回)
 - ・ユニットにおける問題や意見などの抽出、検討。
- (3) 主任・リーダー会議 (毎月第 3 水曜日 16:30～)
 - ・主任・リーダー間による連絡調整。
- (4) 入所検討委員会 (3 か月に 1 回)
 - ・入所順位の決定。
- (5) 安全衛生委員会 (毎月第 3 水曜日)
 - ・労働基準法に基づく委員会
 - ・労働環境等においての問題や意見などの抽出、検討。
- (6) 栄養会議 (6.9.12.3 月第 3 水曜日)
 - ・給食計画、調理室の保健衛生、給食の調査及び改善の検討。
- (7) 感染対策委員会 (奇数月第 2 水曜日 16:30～)
 - ・感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のための検討。
 - ・マニュアル及び指針の見直し。
- (8) 安全対策委員会 (毎月第 1 金曜日 16:15～)
 - ・ヒヤリハット及び事故防止の検討及び対策の検討。
 - ・マニュアル及び指針の見直し。
- (9) 褥瘡対策委員会 (偶数月第 2 水曜日 16:30～)
 - ・褥瘡の現状を把握し検討及び対策の検討。
 - ・マニュアル及び指針の見直し。
- (10) ケアプラン委員会 (毎月第 2 金曜日 16:30～)
 - ・ケアプランに関する検討
- (11) 医療ガス安全管理委員会 (年 1 回)
 - ・医療ガス設備の安全管理及び利用者の安全の確保のための検討。
- (12) 虐待防止委員会 (偶数月第 2 月曜日 16:30～)
 - ・抑制や拘束の現状を把握及び対策の検討。
 - ・虐待防止に関する検討
 - ・マニュアルの見直し
- (13) 苦情処理委員会 (必要時)
 - ・苦情の原因の分析及び対策の検討。
 - ・苦情の相談及び解決。
- (14) 吸引等安全対策委員会 (3 か月に 1 回)
 - ・マニュアルの見直し。
 - ・問題や意見などの抽出、検討。

(15) 排泄係、移動係、入浴係、口腔ケア係（必要時）

- ・マニュアルの見直し。
- ・問題や意見などの抽出、検討。

3. 平成 30 年度個別目標

(1) 介護

こぶし

- 1) 入居者にとっての幸せを考え、安心して、穏やかに過ごしていただけるよう支援する。
- 2) 相手を尊重した言葉づかいで接する。
- 3) 職員間の意思の疎通を図り風通しの良いユニットにする。
- 4) 委員会及び係等の活動を行い、提供しているサービス内容の見直しや改善を行いサービスの質の向上を目指す。
- 5) 担当者制を明確にし、責任を持ったサービスを提供する。

ききょう

- 1) 入居者が望む生活を理解し、「その人らしい生活」が送れるように支援する。
- 2) わかりやすく、明確な記録を意識し、積極的な情報収集、他職種と情報を共有する。
- 3) 入居者、ご家族との信頼関係を築き、安心した生活が送れる環境づくりをする。
- 4) 研修や勉強会で得た知識や技術を活かし、サービスを向上する。

ぶな

- 1) 日々の関わりを大切にし、思いやりのある対応をする。
- 2) 入居者一人ひとりにあった、対応をする。
- 3) 快適に暮らせるユニットを目指し、環境整備をする。
- 4) 状態や様子がわかる記録を残し、情報を共有する。
- 5) 他職種との連携を図り適切なケアをする。

しゃくなげ

- 1) 温かい雰囲気の中で安心でき笑顔のあるユニットを作る。
- 2) 必要となる知識や技術、マナーを学び身につけスキルの向上を図る。
- 3) 職員同士が互いに、相談・意見を言い合える環境を作る。
- 4) 他職種との連携を図り、その人にあったケアが出来るようにする。

八海山

- 1) 思いやりのある言葉があり、日々の関わりを大切に笑顔のあるユニットを作る。
- 2) 利用者や家族の希望を取り入れ、生活に反映する。
- 3) 整容、環境整備し、入居者が気持ちよく過ごせるようにする。
- 4) 心にゆとりを持って日々かかわるようにする。

駒ヶ岳

- 1) 優しさと思いやりのあるケアを心がけ、入居者の方に安心して生活してもらえるようにする。
- 2) 安全で快適に暮らせる環境づくりに努め、常に整理整頓をする。
- 3) 職員間、他職種との連携を図り、入居者の方にとって最適なケアが提供できるようにする。
- 4) 入居者、家族と積極的にコミュニケーションを図り、その人にあった生活が送れるように支援する。

中之岳

- 1) 利用者からの苦情も真摯に受け止め、言葉使いや態度を常に意識し、関わりを持つようにする。
- 2) 本人、家族の意向を尊重する。
- 3) 個々のスキルアップに努め、チーム全体としてサービスを向上させる。
- 4) ひやりはつとを共有し、情報として活かす。
- 5) システム等はわかりやすく、誰が見ても理解できるように記録する。

(2) 看護

- 1) 入居者や職員の健康管理に努める。
- 2) 状態変化時は速やかに家族に連絡し、意向を確認しながら対応する。
- 3) 多職種と連携し、ニーズに対応する。
- 4) ゆとりを持って、笑顔で接し、入居者が笑顔になれるようにする。
- 5) 研修に積極的に参加し、サービスに活かすようにする。

(3) 生活相談

- 1) 入居者と家族の思いを生活支援に繋げる。
- 2) サービスの向上を目指さず。
- 3) 安定的な稼働率を確保する。
- 4) 援助技術と意欲向上に取り組み全体のスキルの向上をさせる。
- 5) 職種間、事業所内の相互理解を進め、意思の疎通を図る。
- 6) 福祉貢献について、なにができるか考える。

(4) 介護支援専門員

- 1) 本人や家族の意向を尊重した、施設サービス計画を作成する。
- 2) 看取り介護も含め、多様なニーズに対応できるよう他職種との連携を保ち、バランスの取れた施設サービス計画を作成する。
- 3) 職員が施設サービス計画を理解しケアできるよう、また施設サービス計画立案の知識が広がるように指導・助言をする。
- 4) 介護支援専門員資格取得者が増えるようにする。
- 5) 研修等に参加し、知識を取得する。

(5) 機能訓練

- 1) 入居者の安全を第一に考えた生活リハビリを提供する。
- 2) 礼節を重んじたコミュニケーションを積極的に行う。
- 3) 入居者が心身ともに健康的で楽しく過ごせる機能訓練実施計画を立案し、実施する。
- 4) 常に他職種連携を行い、専門性を活かした質の高いサービスを入居者に提供する。
- 5) 地域社会のニーズや変化に応えながら貢献する。

(6) 栄養

- 1) 一日でも長く口から安全に食事が出来るよう、他職種連携をする。
- 2) 希望や季節感を取り入れ、家庭的な雰囲気が味わえる食事を提供する。
- 3) 栄養状態を反映させた、計画を作成し、他職種協働で取り組む。

(7) 総務

総務

- 1) 接客等、基本理念を忘れずに対応する。
- 2) 制度を含めた相互理解を深め業務を進める。
- 3) システム等を有効に使い、他職種との情報を共有する。
- 4) 入居者や家族に信頼させるようなコミュニケーションを図る。
- 5) 専門職の研修等へ積極的な参加し、取り組み等を理解し、支援する。

管理運転

- 1) 設備を保守点検し早めに異変に気づくようにする。
- 2) 災害時の地域相互協力体制を構築する。
- 3) 職種間、事業所内の相互理解を進め、意思の疎通を図る。
- 4) 地域の中でなにができるのかを考え、地域のニーズに応えるようにする。

4. 行事・研修予定

月	ユニット行事	施設行事	栄養	内部研修/勉強会
4月	こぶし お花見 ききょう	春の演芸会（まん さくの会） 守門民謡保存会	生寿司	

月	ユニット行事	施設行事	栄養	内部研修/勉強会
	お花見 八海山 お花見ツアー 中之岳 茶話会 各ユニットで誕生会			
5月	こぶし お花見 バスハイク ききょう ドライブ ぶな バスハイク 八海山 お花見ツアー 駒ヶ岳 お花見ツアー 中之岳 茶話会 各ユニットで誕生会	堀之内民謡保存会 守門民謡保存会	こどもの日	事故予防研修
6月	こぶし バスハイク ききょう カラオケ 八海山 外散歩 中之岳 バスハイク 各ユニットで誕生会	合唱（小千谷ロータリー混声合唱クラブ） 守門民謡保存会	丼物・デザート選択食	感染予防研修 主任研修
7月	八海山 スイーツツアー 中之岳 茶話会 各ユニットで誕生会	七夕会（つくし保育園） 守門民謡保存会	七夕 土用丑の日	看取り研修
8月	こぶし 花火 中之岳 納涼会 各ユニットで誕生会	フラダンス（ヴィーナスアロハ） 演奏会（小出中学校） 守門民謡保存会	お盆料理	主任研修 認知症研修
9月	駒ヶ岳 スイーツツアー 中之岳 茶話会 各ユニットで誕生会	敬老会（ひがし保育園） 秋祭り 守門民謡保存会	敬老の日 お彼岸	口腔ケア研修
10月	ききょう ドライブ ぶな バスハイク	運動会（伊米ヶ崎小学校） 慰問歌手（津山商店）	運動会	感染予防研修 主任研修

月	ユニット行事	施設行事	栄養	内部研修/勉強会
	八海山 紅葉狩ツアー 中之岳 ハロウィン 各ユニットで誕生会	守門民謡保存会		
11月	八海山 紅葉ツアー 駒ヶ岳 紅葉ツアー 中之岳 茶話会 各ユニットで誕生会	文化会（めぐみ幼稚園） 守門民謡保存会	おでんパーティー	事故防止研修
12月	八海山 お楽しみ会 各ユニットで誕生会	クリスマス会（佐梨保育園） クリスマス会 守門民謡保存会	クリスマス会 大晦日	褥瘡予防研修 主任研修
1月	ききょう 新年会 駒ヶ岳 お正月遊び 中之岳 新年会 各ユニットで誕生会	獅子舞 守門民謡保存会	正月	虐待防止研修
2月	各ユニットで誕生会	豆まき 演奏会（魚沼市消防音楽隊） 守門民謡保存会	節分	痰吸引研修 主任研修 係発表
3月	こぶし ひな祭り ぶな お楽しみ会 八海山 ひな祭り 駒ヶ岳 ひな祭り 中之岳 ひな祭り 各ユニットで誕生会	ひな祭り（小出保育園） 踊りの披露（ハナミズキ） 守門民謡保存会	ひな祭り お彼岸	褥瘡予防研修 うおの園発表

※外部研修については、適宜施設長が認めたものに参加する。

5. 施設・設備整備

- (1) 建物の設備の点検、修繕（随時）
- (2) 備品の点検、修繕（随時）
- (3) 介護備品の購入
- (4) 厨房備品の購入
- (5) 事務備品の購入
- (6) GHPの更新
- (7) 軽自動車の更新

平成 30 年度 ケアハウスやまなみ 事業計画

1. 施設が管理する事業

種別		指定番号	有効期限	指定年月日
軽費老人ホーム (ケアハウス)	定員 30名	—	—	H20. 4. 1
(介護予防) 特定入居者生活介護		1572300612	H32. 3. 31	H20. 4. 1

2. 会議・委員会

- (1) 業務連携会議（毎月第 3 金曜日）
 - ・各種会議委員会の連絡調整。
 - ・職種間の連携の調整。
 - ・業務における問題や意見などの抽出、検討。
- (2) 入所判定委員会（3 か月に 1 回）
 - ・入所順位の決定。
- (3) 栄養会議（6. 9. 12. 3 月第 3 水曜日）
 - ・給食計画、調理室の保健衛生、給食の調査及び改善の検討。
- (4) 感染対策委員会（奇数月第 3 水曜日 16：30～）
 - ・感染症及び食中毒の予防及びまん延防止のための検討。
 - ・マニュアル及び指針の見直し。
- (5) 安全対策委員会（毎月第 1 金曜日 10：00～）
 - ・ヒヤリハット及び事故防止の検討及び対策の検討。
 - ・マニュアル及び指針の見直し。
- (6) 褥瘡対策委員会（偶数月第 2 水曜日 16：30～）
 - ・褥瘡の現状を把握し検討及び対策の検討。
 - ・マニュアル及び指針の見直し。
- (7) ケアプラン委員会（4. 7. 10. 1 月第 1 金曜日 16：30～）
 - ・ケアプランに関する検討
- (8) 行事委員会（毎月第 4 火曜日 16：30～）
 - ・施設行事の検討及び実施。
- (9) 虐待防止委員会（偶数月第 2 月曜日 16：30～）
 - ・抑制や拘束の現状を把握及び対策の検討。
 - ・虐待防止に関する検討
 - ・マニュアルの見直し
- (10) 苦情処理委員会（必要時）
 - ・苦情の原因の分析及び対策の検討。
 - ・苦情の相談及び解決。

3. 平成 30 年度個別目標

- (1) 介護
 - 1) 入居者が安全に安心し、毎日笑顔で生活できるように支援する。
 - 2) 入居者の個々の能力を見極めて、意向を尊重しながら出来ることはしていただけるように支援する。
 - 3) 情報を共有し、統一した対応をする。
- (2) 看護
 - 1) 入居者と職員の健康管理に努める
 - 2) 多職種と連携し、個々のニーズに対応する。

- 3) 研修に参加し、研修内容を仕事に生かす。
 - 4) 入居者の加齢に対する不安を軽減できるように寄添う。
- (3) 生活相談
- 1) 入居者に寄添い本人の気持ちに配慮し要望に応じた対応をする。
 - 2) 家族への報告、連絡、相談を的確に行い信頼関係を構築し、維持する。
 - 3) 常に向上心をもち介護保険の動向把握をする。
 - 4) 多職種及び他事業所との連携の中で情報を共有する。
 - 5) 入居希望者の情報を把握し稼働率の向上に努める。
- (4) 機能訓練
- 1) 暮らしの中で、入居者にとって、楽しみ、幸せと感じていただけるように支援する。
 - 2) 個々にあった支援を見つけ、基本理念を重視した、活動を計画をする。
 - 3) 地域の方やボランティアの方との連携をとりながら、外部からの支援を頂けるよう、交流の場を計画し、実践する。
 - 4) 日々入居者との関わりの中で、多職種と協力し、共通した適切な対応ができるよう努力する。
 - 5) 専門職として、知識の向上に努め、個々の様子を日々観察し、互いの信頼関係を築き、安全面にも配慮したサービスを提供する。
- (5) 栄養
- 1) 健康維持につながる食事作りを行う。
 - 2) 食を通しての入居者の家族や地域住民との関わりを保てるようにする。
 - 3) 食の意欲向上の為、やまなみの畑を題材とした、栄養情報を伝達する。

4. 行事・研修

月	行事	栄養	内部研修/勉強会
4月	春のお茶会 外出サポート 誕生会	春の和会席 寿司バイキング 希望献立 料理レク	特別養護老人ホームうおの園と合同で行う
5月	春のお茶会 バス旅行 外出サポート 誕生会	さぶりなごつつお 野外食 ちまきバイキング 希望献立 料理レク	
6月	運動会 菖蒲湯 衣類販売 外出サポート 誕生会	焼きそば・焼飯バイキング 希望献立 料理レク	
7月	納涼大会 料理レク 外出サポート 誕生会	納涼会屋台 七夕会 バイキング・希望献立 料理レク	
8月	夏のお茶会・花火鑑賞 お盆供養・折立神輿 外出サポート 誕生会	お盆料理 パンバイキング 希望献立 料理レク	
9月	敬老会 外出サポート	敬老会お祝い料理 彼岸のおはぎバイキング	

月	行事	栄養	内部研修/勉強会
	誕生会	希望献立 料理レク	特別養護老人ホームうおの園と合同で行う
10月	有妻荘交流会 衣類移動販売 外出サポート 誕生会	蒸しパンバイキング 希望献立 料理レク	
11月	合唱祭 誕生会	収穫祭献立 焼きそば・焼飯バイキング 希望献立 料理レク	
12月	忘年会 クリスマス会 誕生会	寿司バイキング おでんバイキング 希望献立 料理レク	
1月	正月遊び 誕生会	おせち料理 カップラーメンバイキング 希望献立 料理レク	
2月	節分 作品展 誕生会	節分料理 希望献立 あんまん・肉まんバイキング 料理レク	
3月	交流ゲートボール大会 講演会 誕生会	ひな祭り献立 彼岸のぼたもちバイキング 希望献立	やまなみ発表

※外部研修については、適宜施設長が認めたものに参加する。

5. 施設・設備整備

- (1) 建物の設備の点検、修繕（随時）
- (2) 備品の点検、修繕（随時）
- (3) GHP屋根新設

平成 30 年度 魚沼市養護老人ホーム南山荘 事業計画

1. 施設が管理する事業

種別	指定番号	有効期限	指定年月日
養護老人ホーム 定員 50 名	—	—	S44. 6. 1
生活管理指導短期宿泊事業 定員 4 名	—	—	S44. 6. 1

2. 会議・委員会

- (1) 職員会議（業務連携会議）（毎月 10 日前後 15：30～）
 - ・各種会議及び委員会の報告・調整。
 - ・職種間の連携の調整。
 - ・業務における問題や意見などの抽出、検討。
 - ・業務スケジュールの調整
 - ・安全衛生推進について
- (2) 処遇会議（毎月 2 回 10：30～）
 - ・個人別処遇表検討・評価。
 - ・処遇に関わる問題について検討。
- (3) 支援員会議（毎月第 2 木曜日 16：30～）
 - ・行事に関すること。
 - ・処遇困難ケース検討・対応確認。
 - ・身体拘束に関すること。
 - ・ヒヤリハット及び事故予防に関すること。
- (4) 給食会議（毎月 1 回 15：30～）
 - ・実施献立案の検討。
 - ・行事食について。
 - ・食形態の対応と見直し。
 - ・ヒヤリハットに関すること。
 - ・食事について多職種で内容検討。
- (5) 安全委員会（3 か月毎 15：30～）
 - ・施設内の安全点検。
 - ・防災訓練計画・反省。
 - ・事故防止に関すること。
 - ・各マニュアルの見直し。
- (6) 感染対策委員会（随時 15：30～）
 - ・感染症対策。
 - ・保健衛生
 - ・マニュアルの見直し。
- (7) 研修員会（3 か月毎）
 - ・職員研修の企画運営
- (8) 苦情処理委員会（必要時）
 - ・原因の分析及び対策の検討。
 - ・苦情の相談及び解決。
- (9) 常会（毎月 1 日 9：30～）
 - ・月行事の説明。
 - ・入所者の要望などについて意見交換。
 - ・各部署からの連絡。

3. 平成30年度個別目標

(1) 支援員

- 1) 担当職員を中心に入居者への個別の関わりを強化し、ケアの提案を行いよりよい支援につなげる。
- 2) 優しさと思いやりのある対応で、日々の関わりを大切にする。
- 3) 状態や様子がわかる記録を残し、情報を共有する。

(2) 看護

- 1) 他職種と密に連携を取り、入居者のQOL維持・向上に努める。
- 2) 医療福祉の知識・技術を高めるよう積極的に自己啓発に努め、入居者の健康の保持・増進を図る。
- 3) 感染予防と蔓延防止のため、感染症対策の徹底に努める。

(3) 生活相談員

- 1) 入居者・家族からの相談を丁寧に受け止め信頼につながるよう、相談援助技術の向上に努める。
- 2) 入居者個々の意向を尊重しつつ、集団生活の中で楽しみが持てるよう支援する。
- 3) 職種間の連携を一層進め、施設一体となつてのサービス向上に努める。
- 4) 地域の方と積極的に関わる機会を持ち、協力し合える関係づくりに努める。
- 5) 関係機関との連携がスムーズにいくよう、相談業務の向上に努める。

(4) 栄養・調理員

- 1) 日常の食事は馴染み深さを重視し、行事食は見た目も楽しめるよう変化を持たせ、入居者が笑顔になるような献立作成に取り組む。
- 2) 栄養管理を継続的に行い、他職種間で情報共有し、より入居者が食事に満足できるよう努める。
- 3) 献立内容を確認しながら効率よく作業を進める。
- 4) 安全な食事を安心して食べてもらえるよう心掛ける。

(5) 総務

- 1) 入居者、家族、お客様などに対し、明るく適切な対応を心掛ける。
- 2) 入居者とのコミュニケーションを図る。
- 3) 他職種と連携し、内外での取り組みを把握しサポートする。
- 4) 仕事の優先度や処理法を考え、業務の効率化を図る。
- 5) 建物・設備の健全な管理に努める。

4. 行事・研修

月	支援	栄養	内部研修/勉強会
4月	春のお茶会 外出サポート 誕生会	春の和会席 寿司バイキング 希望献立 料理レク	
5月	春のお茶会 バス旅行 外出サポート 誕生会	さなぶりごつつお 野外食 ちまきバイキング 希望献立 料理レク	事故予防研修会
6月	運動会 菖蒲湯 衣類販売 外出サポート 誕生会	焼きそば・焼飯バイキング 希望献立 料理レク	
7月	納涼大会	納涼会屋台	感染予防研修会

月	支援	栄養	内部研修/勉強会
	料理レク 外出サポート 誕生会	七夕会 バイキング・希望献立 料理レク	
8月	夏のお茶会・花火鑑賞 お盆供養・折立神輿 外出サポート 誕生会	お盆料理 パンバイキング 希望献立 料理レク	
9月	敬老会 外出サポート 誕生会	敬老会お祝い料理 彼岸のおはぎバイキング 希望献立 料理レク	
10月	有妻荘交流会 衣類移動販売 外出サポート 誕生会	蒸しパンバイキング 希望献立 料理レク	事故予防研修会
11月	合唱祭 誕生会	収穫祭献立 焼きそば・焼飯バイキング 希望献立 料理レク	感染予防研修会
12月	忘年会 クリスマス会 誕生会	寿司バイキング おでんバイキング 希望献立 料理レク	
1月	正月遊び 誕生会	おせち料理 カップラーメンバイキング 希望献立 料理レク	虐待防止研修会
2月	節分 作品展 誕生会	節分料理 希望献立 あんまん・肉まんバイキング 料理レク	
3月	交流ゲートボール大会 講演会 誕生会	ひな祭り献立 彼岸のぼたもちバイキング 希望献立	南山荘発表

※外部研修については、適宜施設長が認めたものに参加する。

5. 施設・設備整備

- (1) 建物の設備の点検、修繕（随時）
- (2) 備品の点検、修繕（随時）